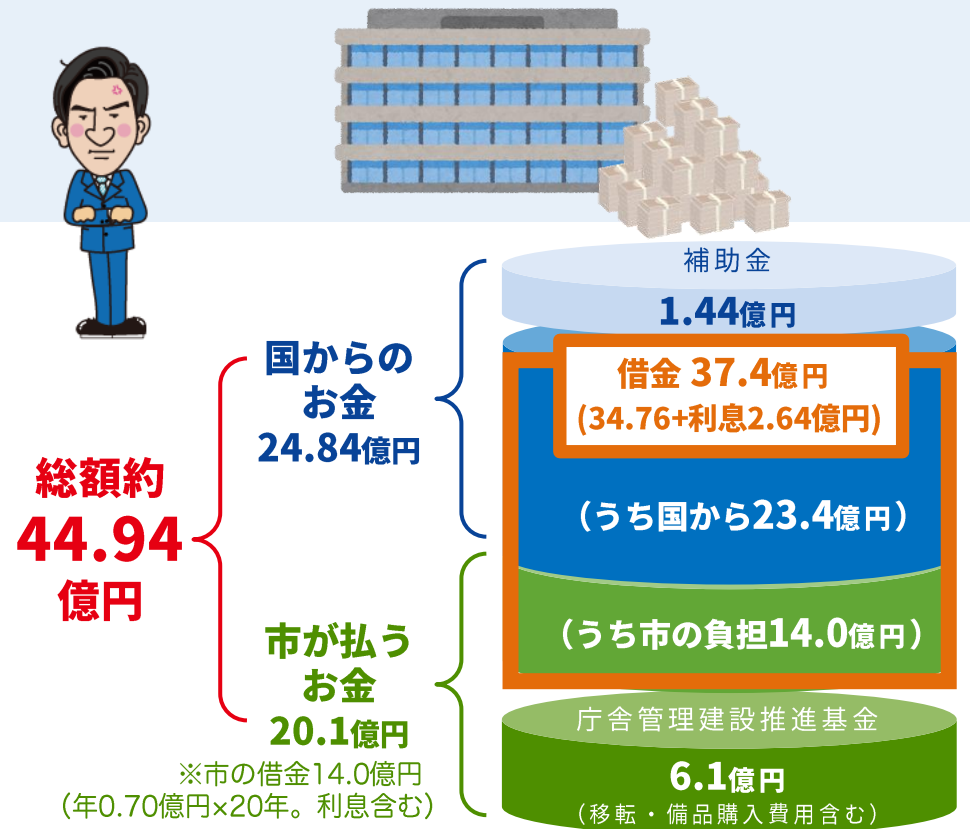


# 人口減が続く津久見市に40億庁舎は必要なのか？

## 現在の計画

新庁舎建設予算**45億円**



※金利計算により数値には市の試算と若干の差があります

## 石川の考える方法

**6億円**でできることを検討



第二中を活用した身の丈に合った方法

基金6億円をもとにできることをまず考えます

庁舎管理建設推進基金

6.1億円



本当の市民の声を聴くために、住民投票を実施します



# 石川まさし

つくみんレポート 第5号

発行：津久見の未来を一緒に作る会

TEL&FAX 0972-82-5122

MAIL tsukumi.ishikawa@gmail.com

最新情報はWEBにアクセス↓↓



# 石川まさしの目指すところ

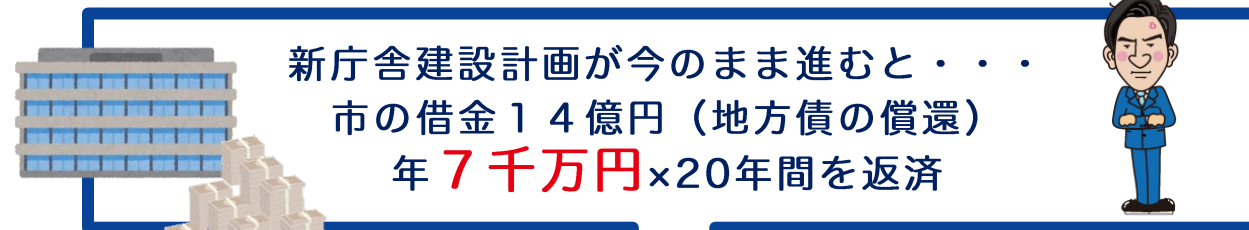


～みかん・セメント・野球を大事にして、新たな魅力を加えます～

津久見で仕事をするようになって5年半。  
地域活動に参加する中で  
少子化・人口減少などの課題を目の当たりにし、  
閉塞感を打破してほしいという声を多く聞いてきました。  
大学院で学んだ地域政策や、  
放送局での経験を生かしながら、  
津久見の魅力を発信し、元気になりたいと思っています。

- C** children ..... **子育て支援**  
(小中学校の給食費無償化)
- H** high school ..... **津久見高校バックアップ**  
(通学費補助・寮整備・給食提供)
- A** akiya ..... **空き家対策**  
(寮や賃貸物件として整備)
- C** carbon neutral ..... **次世代エネルギー活用**  
(津久見港をカーボンニュートラルポートに)
- H** hometown tax ..... **ふるさと納税拡充**  
(商品開発&トップセールス実施)
- A** automation ..... **自動化によるDX推進**  
(市民生活をより便利に・行政サービスUP)
- C** culture ..... **文化・観光・スポーツツーリズム**  
(石灰石鉱山などのインフラ観光・公共施設ネーミングライツ)
- H** health ..... **健康増進**  
(生涯スポーツ・健康相談の充実)
- A** award ..... **市民遺産、観光大使の認定**  
(地域の魅力再発見・世界に情報発信)

# 小中学校の給食費無償化を実現するためには！？



年7千万円あれば  
津久見市内の小中学生全員の  
学校給食費を無償化することができます！



小中学校給食費 年間合計 約4,245万円

小学校	児童数	年間給食費(1人)	年間給食費(全校)	中学校	生徒数	年間給食費(1人)	年間給食費(全校)
堅徳小	55人	49,700円	2,733,500円	第一中	194人	53,100円	10,301,400円
青江小	133人	48,575円	6,460,475円	第二中	107人	53,100円	5,681,700円
津久見小	227人	47,450円	10,771,150円	保戸島中	2人	-	-
千怒小	137人	47,450円	6,500,650円	計	303人		15,983,100円
保戸島小	1人	-	-				
計	553人		26,465,775円				年間給食費の合計 42,448,875円

小中学校の給食費無償化  
大分県内での  
実施状況

【小中学校】
豊後高田市
宇佐市
日田市 (2024年度から実施)
【中学校】
大分市 (2024年1月から実施)

児童・生徒数は2023.11.1時点 保戸島は給食なし

**第二中学校跡地を有効利用した庁舎移転により  
小中学校の給食費無償化を実現します！**

## 石川まさしプロフィール

昭和51年7月15日生まれ 47歳  
大分上野丘高校卒業、法政大学経済学部卒業  
平成11年 KRY山口放送にアナウンサーとして入社  
平成18年 OBS大分放送にアナウンサーとして転職、後にディレクター  
平成27年 大分大学経済学研究科にてMBA(経営学修士)取得  
平成30年 株式会社タイセイ(現 株式会社cotta)入社  
令和4年 大分大学大学院経済学研究科博士課程を中退

一緒に!つくろう  
津久見の**未来**



津久見商工会議所常議員  
津久見ロータリークラブ会員  
NPO法人まちづくりツクミツクリタイ会員  
防災士 英検2級  
趣味: スポーツ観戦、読書、ドライブ  
津久見市中央町在住  
叔父は津久見高校出身、母は臼杵商業高校出身